

事業名	富士北麓公園			
細事業名		財務コード		
担当部課室	県土整備 部	都市計画 課	都市公園 担当 (内線)	7470

I 事業の概要

実施期間	始期 R1 年度 ~ 終期 R4 年度
実施主体	指定管理者((公財)山梨県スポーツ協会)
事業の目的	だれ(何)を対象に 地域住民や県内外からの来園者等
	その対象をどのような状態にして ・良好な緑地景観、環境の提供ができる。 ・遊び、憩いの場を提供することができる。 ・スポーツの場、スポーツに親しむ機会の提供ができる。 ・災害時において警察・消防・自衛隊の受け入れができる。
	結果、何に結びつけるのか ・良質な緑地環境の保全 ・県民等の健康で生き生きとした生活 ・各種スポーツ競技の普及 ・大地震時等の災害時における防災活動拠点機能確保
事業の内容 主にH30年度	1.公園内の清掃、植栽管理、各種施設の保安・点検・巡視、情報発信 2.各建築物および運動施設管理 3.スポーツの場、スポーツに親しむ機会の提供 4.大規模災害時の体制づくり 5.県が実施する大会等への協力 ※1各種大会の開催 ・国際的、全国的、関東規模以上の競技会を31回 ・全県の競技会を48回 ・南北都留地域の団体などが行うスポーツ大会等6回 ※2スポーツ振興のための催しやスポーツ講習会の実施に関する業務 (イベント:5種目7イベント、932人参加、教室:5種目11教室249人参加) ・自然散策ウォークラリーの実施 ・シルバークラウドゴルフ大会の実施 ・夏休み「陸上教室」の開催 ・ファミリースポーツフェスティバルの開催 ・スポーツ健康づくり教室の開催 ※3その他(※2以外)の業務 ・興業の誘致(2イベントの開催 1,550人参加) ・売店営業、スポーツ用具の有料貸出 ・仮設バスケットゴール、ジョギングコース、オリエンテーリングポイントの設置等
根拠法令等	都市公園法、山梨県都市公園条例

II 事業の目標、実施状況等(事業実績及び成果の達成状況)

事業の実施状況と 目標の実現度	29年度	30年度		31(R1)年度	R2年度	事業目標の考え方	
	実績値	目標値	実績値	見込値	目標値		
活動指標	①有料施設営業日数	365日	361日	365日	362日	活動指標 目標設定の考え方 ①条例で定める有料施設休業日について火曜日と12月29日から翌年の1月1日のうち、火曜日も営業する(12月29日から翌年の1月1日を除く)。 ②前年度実績を基準とし、施設の利用制限状況を考慮した上で目標を設定。 ③多種のイベントを開催する。 データの出典等 事業報告書、モニタリングシート	
	②大会開催延べ日数	424日	403日	390日	399日		
	③主催事業参加者数	1,585人	1,582人	1,181人	1,990人		
	活動指標達成率 (実績値/目標値)	%					
成果指標	①公園利用者数	402,041人	381,820人	396,508人	405,010人	成果指標 目標設定の考え方 ①前年度等実績を基準とし、施設の利用制限状況を考慮した上で目標を設定。 ②公園利用者のさらなる満足度向上を目指す。 データの出典等 事業報告書、モニタリングシート	
	②公園の満足度	99.5%	100%	100%	100%		
	成果指標達成率 (実績値/目標値)	%					
	決算額又は予算額 (千円) うち一財額	182,386 152,913	245,319 183,177		263,687 212,187		212,407 160,907
所要時間(直接分)	時間	時間		時間	時間		
所要時間(間接分)	時間	時間		時間	時間		
所要時間計	時間	時間		時間	時間		
人件費コスト 単位:千円 (@2,114円×所要時間)							

III これまでの事業の見直し・改善状況

平成30年度に屋内練習走路(富士ウッドストリート)を供用開始し、荒天時でも短距離走のトレーニングが可能な施設が設置され、トップアスリートを始め、幅広い利用者の要請に応えることが可能となった。

IV 活動量と成果の判断(平成30年度の業績評価)

(1) 事業は予定された活動量を上げているか (「活動指標の達成率」等から事業の活動量を判断)

数値判定	活動量に係る一次評価	活動量に係る一次評価の考え方 ※数値判定と一次評価が異なる場合等に記載すること
H30年度活動指標の達成率		山梨県都市公園条例では、当公園の有料施設休業日を火曜日及び12月29日から翌年の1月1日までとしているが、年中無休として営業しており、その活動量としては101.1%となっている。また、公園施設については、年間を通じ快適に利用できるよう維持管理しているが、一部施設については、芝生の養生等を目的とした冬季休業期間を設定し、地域の特性に合わせた維持管理を実施している。
—	b	また、当公園は毎年様々な大会の開催場所として選定されている。前年度の実績と利用制限状況から、大会の開催延べ日数を目標値として設定し、その活動量については96.8%となっている。それらの大会が円滑に運営できるよう管理を実施し、H30年度に予定していた大会も問題なく開催できている。 加えて、指定管理者は大会による使用等で制約がある中、多種にわたるイベントを実施し「スポーツの場の提供」に務めている。H30年度については、例年よりも施設利用の制限があったものの活動量として74.6%となっており概ね予定どおりである。

a: 予定を超えた活動量がある(120%以上) b: 予定どおりの活動量がある(80%以上120%未満) c: 予定したほど活動量がない(40%以上80%未満) d: 予定した活動量に著しく足りない(40%未満)

(2) 事業は意図した成果を上げているか (「成果指標の達成率」、「成果指標によらない成果」から事業の成果を判断)

数値判定	成果に係る一次評価	成果に係る一次評価の考え方 ※必ず記載すること
H30年度成果指標の達成率		公園利用者数はH29年度に比べ若干減少しているものの、H30年度の目標381,820人に対し396,508人(約104%)であり、意図した成果を上げている。 目標者数を上回った要因としては、指定管理者は公園の目的に即した様々なイベントを年間通じて実施しており、フリーウェイトトレーニング室や体育館のトレーニング室など設備の充実が図られた施設では利用者が増加するなどであり、指定管理者の努力が成果となって現れている。
—	b	公園の満足度は、H29年度が99.5%、H30年度が100%と高い評価を得ている。指定管理者は公園利用者の要望に可能な限り対応し、公園利用者への利便向上に努めている。 以上のことから、意図した成果をほぼあげている。

a: 意図した成果を十分に上げている(120%以上) b: 意図した成果はほぼ上げている(80%以上120%未満) c: 意図した成果は十分ではないが、対象や方法の改善により成果の向上が見込める(40%以上80%未満) d: 意図した成果が十分でなく、成果を上げる方法も見あたらない(40%未満)

V 見直しの必要性(令和2年度に向けた改善等の考え方)

一次評価(担当部局評価結果)		
見直しの必要性	説明	IV以外の判断項目
有	活動量と成果の判断について意図した成果を上げていることから、見直しの必要性は低いと考えているが、更なる成果を上げていくため、富士北麓に位置し富士山が多くの施設から望めるという優れた景観、標高約1,000mに位置することから、夏季のトレーニングや高所トレーニングに適するという立地条件を大いにアピールすると共に、「2020東京オリンピック」におけるフランスラグビーチームの事前合宿地として基本合意、また、ラグビー日本代表のJOC認定競技別強化センターに認定された実績も併せて情報発信を行うなど、さらなる来園者の増加を図っていく。 また、新たに設置された屋内練習走路(富士ウッドストリート)についても、日本代表クラスから高い評価を得ていることから、幅広い層の利用者の獲得に向けたイベントの実施など、新たな利用者を獲得するべく利用者のニーズ把握に努めていく。 さらに、防災活動拠点としての位置づけを踏まえ、大規模地震等の災害発生時に十分な機能が発揮できるよう体制を整え、危機管理を徹底していく。	b

・「IV以外の判断項目」の欄

a: 目的の達成 b: 新たな課題への対応 c: 対象の変化 d: ニーズの変化 e: 法律・制度の改正 f: 民間等実施 g: 市町村等へ移管 h: 外部委託 i: 経費節減 j: 類似事業と統合・連携 k: 所要時間の縮減 l: プロセスの改善 m: その他

二次評価(担当部局再評価結果) ※行政評価アドバイザー会議(外部評価)での指摘事項を踏まえた担当部局による再評価

見直しの必要性	説明	IV以外の判断項目
有	自然や景観に恵まれた日本有数の高標高地にあり、オリンピックの合宿地としても選定される本格的なスポーツ施設が整備された公園である優位性を活かし、更なる県内外からの利用者の増加を図っていく。 併せて屋内練習走路(富士ウッドストリート)については、事前合宿に利用された実績や日本代表クラスから高評価を得ていることなどを重要なアピール要素とし、稼働率の増加を図っていく。 以上のことを踏まえ、オリンピック後の利用者増につながるよう、本公園施設全体の魅力の情報発信等について指定管理者と協議・検討を行っていく。 また、スポーツをする人だけでなく「競技を観る人」などの利用も増やすため、加えて、求められる施設についてアンケート内容を工夫しながら利用者ニーズを把握し、来園者の呼び込みのための方策について指定管理者と協議・検討を行っていく。 更に、防災活動拠点としての位置づけを踏まえ、大規模地震等の災害発生時に十分な機能が発揮できるよう、今後も引き続き設備の維持点検や訓練の協力を行っていく。	b

・「IV以外の判断項目」の欄は、上記と同様とする

VI 見直しの方向(令和2年度当初予算等での対応状況)

見直しの方向	具体的な実施計画等 ※「見直しの必要性」と「見直しの方向」が異なる場合は、その理由も記載すること
実施方法等の変更	自然や景観に恵まれた日本有数の高標高地にあり、オリンピックの合宿地としても選定される本格的なスポーツ施設が整備された公園である優位性を活かし、さらなる県内外からの利用者の増加を図っていく。 併せて屋内練習走路(富士ウッドストリート)については、事前合宿に利用された実績や日本代表クラスから高評価を得ていることなどを重要なアピール要素とし、稼働率の増加を図っていく。 以上のことを踏まえ、オリンピック後の利用者増につながるよう、本公園施設全体の魅力の情報発信等について指定管理者と協議・検討を行っていく。 また、スポーツをする人だけでなく「競技を観る人」などの利用も増やすため、加えて、求められる施設についてアンケート内容を工夫しながら利用者ニーズを把握し、来園者の呼び込みのための方策について指定管理者と協議・検討を行っていく。 さらに、防災活動拠点としての位置づけを踏まえ、大規模地震等の災害発生時に十分な機能が発揮できるよう、今後も引き続き設備の維持点検や訓練の協力を行っていく。

・見直しの方向は、「廃止」「一部廃止(施設については「譲渡」)」「終期設定」「休止」「他事業と統合」「縮小」「拡大」「実施方法等の変更」「改善済み」の中から選択し、V見直しの必要性を踏まえ、具体的な実施計画等を分かりやすく記載すること

・見直しがいない場合は「現行どおり」と記載し、必要に応じてその理由を記載すること

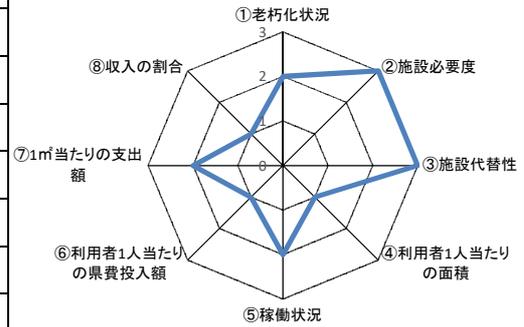
施設評価シート

基準日： H31.3.31

施設名	富士北麓公園	所管課室	都市計画課			
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	
					施設番号	527

<分析・評価>

指標	指標の解説	評価
①老朽化状況	経過年数÷目標使用年数(80年) ※複数棟は主建物で算定 1:62.5%以上 2:37.5%以上62.5%未満 3:37.5%未満	2
②施設必要度	評価検討シート・必要性該当項目 1:3項目以下 2:4~5項目 3:6項目以上又は設置義務	3
③施設代替性	代替性の有無(当該施設がないと事業が実施できないか) 1:有 3:無	3
④利用者1人当たりの面積	総延床面積÷利用者数 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
⑤稼働状況	利用コマ数÷利用可能コマ数 1:40%未満 2:40%以上60%未満 3:60%以上	2
⑥利用者1人当たりの県費投入額	収支差額÷年間利用人員 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	1
⑦1㎡当たりの支出額	総支出÷総延床面積 1:上位3割(高) 2:中位4割 3:下位3割(低)	2
⑧収入の割合	総収入÷総支出 1:30%未満 2:30%以上100%未満 3:100%以上	1



(注)各評価は相対評価であり、「1」であっても必ずしも悪いというわけではない。

項目 分析・評価 (施設所管課)

施設の安全性の評価	<p>築年数が30年を超える施設が多く、建物の内外壁にひび割れや錆、防水等の劣化が生じてはいるものの、順次対策を実施している。 枯損木の撤去や、来園者の安全確保のための維持管理作業を定期的に行っており安全性は高い。</p>
施設の必要性、事業の必要性等の評価	<p>本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中で、山梨県の富士北麓地域における広域的なレクリエーション需用を充足することを目的に計画的に配置、整備された大規模公園であり、多くの県民や首都圏の住民も対象とした保健休養の拠点として必要である。 また、日本有数の高標高地に本格的なスポーツ施設が整備された公園であり、夏季のトレーニングや高所トレーニングができる施設として合宿利用など、県内はもとより県外から多くの来訪者を呼び込むために本施設は必要である。 なお、本公園は、山梨県地域防災計画において富士北麓地域唯一の防災活動拠点に位置付けられており、大規模災害時や有事の際には、「警察、自衛隊、消防」の活動拠点として位置づけられているため必要である。</p>
施設の有効性の評価	<p>スポーツレクリエーション拠点として、県内外から老若男女が利用する施設となっている。 来園者数も過去5年平均で約38万人おり、県内外および年代性別を問わず利用されている施設である。また、利用者満足度も高く、施設稼働率も全体で50%を超えており施設は概ね有効に活用されている。 その他、2020年東京オリンピックのラグビー競技出場チームの事前合宿地として基本合意、ラグビーのJOC認定競技別強化センターにも認定されており、その他、全日本陸上競技やラグビー全日本の合宿練習地として利用されている。</p>
上記項目の分析・評価を踏まえた課題事項など特記事項	

<評価結果>

項目	評価																				
<p>施設評価</p> <p>今後の方向性</p>	<p><評価分類></p> <table border="1"> <tr> <td></td> <td>低</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td>必要性・利用状況 (ソフト)</td> <td></td> <td style="text-align: center;">●</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>高</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>中</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td>低</td> </tr> </table> <p>施設の性能(ハード)</p> <p>(注)分類は相対的なものであり、「低」であっても必ずしも施設が不要というわけではない。</p>		低	中	高	必要性・利用状況 (ソフト)		●					高				中				低
		低	中	高																	
必要性・利用状況 (ソフト)		●																			
			高																		
			中																		
			低																		
<p>所管部局等)</p> <p>分析・評価結果を踏まえた総合的な評価、課題事項に対する対応策など</p>																					
<p>今後の施設方針 (総務部等)</p>																					

施設評価シート(検討シート)

基準日: H31.3.31

施設名	富士北麓公園			所管課	都市計画課		
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	527

<評価項目関係指標>

築年数	築35年	次期更新予定年度	2063年	指定管理導入	○	指定管理料	83,569千円
延床面積	13,343.31㎡	うち執務室面積	65.40㎡	うち会議室面積	—	うち貸室面積	4,513.51㎡
年間利用者数	396,508人	施設稼働率	50.5%	類似施設の有無	○	近隣施設の有無	○
職員数	7人	うち指定管理職員数	7人	年間経費	245,319千円	年間収入	62,143千円
残使用年数	45年	更新費用概算	5,077百万円	更新までの保全費用	—	保全費用概算(50年間)	5,077百万円
利用者1人当たり県費	462円	1㎡当たり利用者数	29.7人	職員1人当たり執務室面積	9.3㎡	職員1人当たり会議室面積	—
未利用施設の有無	—	1㎡当たり支出額	18,385円	収入割合	25.3%		

<過去の検討状況等>

項目	内容
過去10年間ににおける部局内でのあり方検討、行政評価アドバイザーによる外部評価の概要、また、文化財指定など特別な事情等の概要	
他都道府県における同種・類似施設の設置状況	当公園と同規模(30~50ha)の都市公園は他県に約50箇所設置されている。

<評価検討項目>

※書ききれない場合は、行の高さを適宜調整すること(行の挿入はしない)

評価項目	該当の有無	評価内容
安全性	○	施設の老朽化度は問題ないレベルか(築年数及び施設の状態)
	○	施設は耐震性を有しているか
	○	施設の点検は適切に実施されているか
	○	施設の修繕・改修等は適切に実施されているか
	—	その他特記事項
必要性	△	法律上、設置義務がある施設か(根拠法令、内容)
	△	法律上、実施義務がある事業か(根拠法令、内容)
	○	設置目的に即した事業が実施されているか

施設評価シート(検討シート)

基準日: H31.3.31

施設名	富士北麓公園			所管課	都市計画課		
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	527

	当該施設でなくてはできない事業か	△	県内に広域公園は5施設あるが、本公園は、富士北麓地域における唯一の大規模公園であり、周囲を原生林に囲まれた良好な自然環境の中で、スポーツやレクリエーションに利用されている。特に、標高約1000mに位置するため、夏季のトレーニング施設、高所トレーニング施設として利用されている。日本で有数の標高が高い本格的なスポーツ施設を活用した事業は本施設でなければならない。
	県が関与しなければならない事業か	○	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中で、山梨県の富士北麓地域における広域的なレクリエーション需要を充足することを目的に計画的に配置、整備された大規模公園であることから、県が関与しなければならない事業である。
	県内に同類の機能の施設がないか	×	県内の都市公園16施設のうち、富士北麓公園以外に同類の施設(広域公園)は4施設ある。
	設置目的は達成していないか	○	過去5年平均で年間約38万人以上の利用があり、利用者満足度も高く一定の成果を上げているが、さらに多くの県民、首都圏住民を対象とする保健休養の場を提供する事業を継続していくことが必要である。
	今後の人口動向、社会構造及び社会情勢の変化に伴う利用者需要に変化はないか	△	少子高齢化や人口減少の影響を受けるが、「2020年東京オリンピック」のフランスラグビーチームの事前合宿地として利用される予定であり、ラグビー日本代表のJOC認定競技別強化センターに認定されたことなど、その認知度が広がることから今後も一定の公園利用者需用が見込まれる。
	新たなニーズが発生しているか(新たなニーズと対応状況)	×	施設整備や大幅な組織改編の予定はない。
	廃止・統合等の場合、補助金返還が発生するか	○	・補助金名: 都市公園建設費 ・返還額概算: 約38億円(最大) ・いつまで返還が発生するか: 用地費については、現在価値がある限り返還の義務有り。施設については、それぞれの経過年数により返還の義務有り。 ・補助金返還回避手段: 無し
	施設がない場合、どのような対応が可能か(どのように事業を実施するか)	—	公園機能のうち、「良質な緑地環境の保全」や「県民等の健康で生き生きとした生活」については、県内の他の都市公園で享受することは可能だが、利便性を大きく損なうこととなる。
	その他特記事項	—	本公園は、山梨県地域防災計画において富士北麓地域唯一の防災活動拠点に位置付けられており、大規模災害時や有事の際には、「警察、自衛隊、消防」の活動拠点となる。
有効性	施設の規模は適正か(過大または過小でないか)	○	陸上競技場や野球場、体育館、球技場などバランス良く施設整備され利用されているので、概ね適正と考える。
	貸施設の稼働状況(稼働率60%以上:○、40%以上60%未満:△、40%未満:×)	△	全体の稼働率としては50.5%である。 (陸上競技場43.9%、陸上競技場会議室17.8%、野球場39.4%、球技場47%、体育館(メインアリーナ)80.5%、(サブアリーナ)72.8%、(トレーニングルーム)100%、会議室17.7%、フリーウエイトトレーニング室78%、(会議室)5.9%、屋内練習走路12.9%)
	利用が少ない施設・部屋、時間帯、曜日、時期はないか	×	一年のうち、1月や2月は利用者が少ない。気温が低いことから利用施設についても限定されることなどが要因と考えられる。 稼働率が低い施設として、陸上競技場や体育館の会議室が挙げられる。会議室が利用されるのは大会時など限定されることが要因と考えられる。 また、屋内練習走路については、H30.8月に供用開始されたが、施設の知名度もまだ低いことなどが、要因と考えられる。
	事業効果の把握が適切に行われているか	○	利用者満足度調査アンケートを通年で実施しており、事業に対する満足度、ニーズの把握を行っている。
	事業の効果が出ているか	○	過去5年の平均で約38万人以上の利用者がある。 利用者満足度調査においても、「満足」または「どちらかといえば満足」と回答する利用者が過去5年の平均で98%以上であり、総合的に高い評価を得られていると言える。
	特定の団体が占有していないか	○	特定の団体の占有はない。

施設評価シート(検討シート)

基準日: H31.3.31

施設名	富士北麓公園			所管課	都市計画課		
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	527

広く県民に利用されているか、利用者の属性	○	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中でも、各広域市町村圏毎に大規模公園を1箇所配置するということで整理され、当初の想定どおり郡内地域のほか、甲府方面をはじめ、首都圏からも利用がある。特に、休日を中心に県外からの利用があり、広域的な利用がなされている。年代性別を問わず利用されている。
未利用施設・部屋はないか	○	未利用施設はない。
他施設(機能)の統合(複合化・集約化)は困難か	○	本公園は、昭和60年に策定された「山梨県大規模公園整備構想」の中でも、山梨県の富士北麓地域におけるレクリエーション需要を充足することを目的に計画的に配置された唯一の大規模公園であることから、本公園を他の箇所へ統合することは困難である。 逆に、他施設(機能)を本公園に集約することは、公園の設置目的に合致すれば公園の性質上建物規模の制限内で可能であるが、現在検討している施設はない。
年間の運営コストは適正か(改善点はないか)	○	年間の運営経費の比率の内訳については、人件費約41%、修繕費約5%、管理費約20%、外部委託費約35%であり、特段改善すべき点は無く、適正と考える。 なお、H26年度からH29年度の運営経費の性質別構成比もほぼ同等である。
その他特記事項	—	

※該当の有無: 該当: ○、概ね該当: △、非該当: ×

施設カルテ

1 施設概要

基準日: H31.3.31

施設名	富士北麓公園				所管課	都市計画課	
大分類	IVインフラ	中分類	1公共系施設	小分類	⑥公園(都市公園)	施設番号	527
設置年月日	昭和61年11月1日	建築年月日	昭和58年8月31日	(築35年)	改築年月日	-	
所在地	富士吉田市上吉田立石5000						
設置根拠法律	都市公園法			設置根拠条例等	山梨県都市公園条例		
敷地面積	316,000.00㎡	借地面積	-	借地元	-	借地契約満了日	-
財産区分	行政財産	施設形態	単独	耐用年数 (目標使用年数)	80年	次期更新予定年度	2063年
建物規模	鉄筋コンクリート地上1階ほか13施設			駐車場台数	827台	建築面積	12,631.92㎡
延床面積	13,343.31㎡	うち執務室面積	65.40㎡	うち会議室面積	-	うち貸室面積	4,513.51㎡
建設費	2,692百万円	地方債残高	-	償還(年/年)	-	改修・修繕履歴の有無	無
設置目的	①都市公園としての機能(遊びや憩いの場、良好な緑地景観や環境の提供・防災拠点としての機能)を発揮すること ②スポーツの場を提供すること ③主催事業の実施を通じて、スポーツに親しむ機会を提供すること						
主な施設内容 (定員、部屋数等)	第2種公認陸上競技場(11,105人収容)、野球場(13,459人収容)、球技場(5,600人収容)、体育館(2,234人収容)、フリーウエイトトレーニング室、屋内練習走路						
主な業務内容・実施事業	① 公園施設及び設置器具等の維持保全 ② 有料施設の利用承認 ③ スポーツ振興のための催しの実施 ④ スポーツの講習会の実施 ⑤ 県が実施する大会等への協力						
管理運営形態	指定管理	指定管理者	(公財)山梨県体育協会			利用料金制の有無	有
利用料金	別紙1参照						
開館日数	365日	利用時間	体育館、陸上競技場、フリーウエイトトレーニング室、屋内練習走路 8:00～22:00 その他の施設は8:00～17:30 広場等は24時間開放		休業日	休業日なし (※野球場、球技場、陸上競技場(インフィールド)においては12月1日～3月31日まで冬季閉鎖期間)	
主な利用者	各施設は、県内外の学生や社会人等に利用されている。						
年間利用者数	396,508人	施設稼働率	50.5%	職員数	7人	うち指定管理職員数	7人
年間経費	245,319千円	うち指定管理料	83,569千円	年間収入	62,143千円	未利用施設の有無	無
残使用年数	45年	更新費用概算※	5,077百万円	更新までの保全費用※	-	保全費用概算(50年間)※	5,077百万円
目的外使用・貸付等	都市公園法第5条 公園施設設置管理許可 15件 都市公園法第6条 都市公園占用許可 14件 合計29件(詳細は別紙2)						
類似施設	富士川クラフトパーク、桂川ウエルネスパーク、曾根丘陵公園、愛宕山広域公園			近隣施設	吉田合同庁舎		

※:BIMMSIによる概算

施設名	富士北麓公園
-----	--------

5 運営状況(施設利用者数)

区分	実績					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
公園利用者数	384,710	385,635	364,751	379,678	402,041	396,508
うち有料施設利用者数(観客含)	247,440	238,643	223,609	243,435	259,912	262,139
合計	384,710	385,635	364,751	379,678	402,041	396,508
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)					

6 利用状況(施設稼働率)

施設稼働率	実績					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
全体	60.5%	60.0%	65.7%	63.1%	53.8%	50.5%
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)					

7 利用者満足度(施設全般の満足度)

利用者満足度	実績					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
「満足」「どちらかといえば満足」の割合	96.3%	93.8%	99.5%	100.0%	99.5%	100.0%
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)					

8 収支状況(全体)

区分	実績					
	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入の合計①	80,182,210	191,733,406	112,469,497	30,063,065	29,473,033	62,142,273
支出の合計②	274,683,650	501,779,640	391,251,616	173,381,353	182,385,443	245,318,349
収支差額(②-①)	194,501,440	310,046,234	278,782,119	143,318,288	152,912,410	183,176,076
年間利用人員③(人)	384,710	385,635	364,751	379,678	402,041	396,508
利用者一人当たりの県費投入額((②-①)÷③ ※2)	506	804	764	377	380	462
特記事項	(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)					

9 収支状況(指定管理者)

区分		実績					
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
収入	施設利用料	15,484,519	16,881,162	13,752,076	16,110,621	17,231,891	19,402,098
	指定管理委託料	77,480,000	77,520,000	79,396,000	79,479,000	79,988,159	83,568,369
	その他	800,000	2,796,404	2,313,291	2,721,926	3,533,528	3,304,066
	収入合計(A)	93,764,519	97,197,566	95,461,367	98,311,547	100,753,578	106,274,533
支出	人件費	36,337,620	38,326,260	41,192,339	41,544,625	40,346,179	40,351,216
	県への納付金	0	0	0	0	0	0
	管理運営費	55,719,677	59,176,014	54,172,418	57,142,216	60,350,058	63,851,089
	うち外部委託費(B)	32,813,414	32,820,394	33,684,254	35,691,437	34,608,017	36,045,161
	支出合計(C)	92,057,297	97,502,274	95,364,757	98,686,841	100,696,237	104,202,305
収支差額(A-C)		1,707,222	△304,708	96,610	△375,294	57,341	2,072,228
外部委託比率(B÷C)		35.6%	33.7%	35.3%	36.2%	34.4%	34.6%
特記事項		(実績値に大幅な増減がある場合、または、補足説明が必要な場合は、その内容を記載)					

<関係資料>

1 管理運営経費

(1) 収入

項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
公園使用料	1,834,235	1,099,548	1,017,885	1,087,085	1,576,273	1,493,540
補助金、交付金	78,347,975	190,633,858	111,451,612	28,975,980	27,896,760	60,648,733
雑入						
合計	80,182,210	191,733,406	112,469,497	30,063,065	29,473,033	62,142,273

(2) 支出

項目	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度
報酬						
給料						
職員手当等						
共済費						
賃金						
報償費						
旅費						
需用費						
役務費						
委託料	90,111,500	78,416,400	84,364,000	108,946,800	89,351,759	92,436,249
使賃料						
工事請負費	174,319,950	423,363,240	285,553,944	64,227,193	82,182,600	149,572,440
備品購入費	10,252,200		21,333,672	207,360	10,851,084	3,309,660
補助金等						
扶助費						
公課費						
合計	274,683,650	501,779,640	391,251,616	173,381,353	182,385,443	245,318,349

2 利用状況

(1) 利用状況(施設稼働率)

算出方法	(平成30年度分) 利用コマ数/営業コマ数(営業日数×コマ(午前・午後・夜間)数)					
部屋名称	総コマ数	利用コマ数	午前	午後	夜間	合計
第2種公認陸上競技場(メインスタント)	1085コマ	476コマ	52.9%	63.0%	15.7%	43.9%
第2種公認陸上競技場(メインスタント)会議室	506コマ	90コマ	22.6%	23.1%	7.7%	17.8%
野球場	487コマ	192コマ	36.6%	42.2%	-	39.4%
球技場	181コマ	85コマ	51.1%	42.9%	-	47.0%
体育館 メインアリーナ	1094コマ	881コマ	73.6%	76.2%	91.8%	80.5%
体育館 サブアリーナ	1094コマ	796コマ	54.7%	73.2%	90.4%	72.8%
体育館 トレーニングルーム(幼児体育室含む)	1094コマ	1094コマ	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
体育館 会議室	1094コマ	194コマ	19.5%	22.2%	11.5%	17.7%
フリーウエイトトレーニング室	1094コマ	853コマ	62.6%	77.8%	93.4%	78.0%
フリーウエイトトレーニング室 会議室	1094コマ	65コマ	7.1%	7.7%	3.0%	5.9%
屋内練習走路	729コマ	94コマ	17.7%	14.0%	7.0%	12.9%
全体	9552コマ	4820コマ				50.5%

(2) 利用者満足度

実施時期・実施方法	実施時期:平成30年4月～平成31年3月 実施方法:公園利用者へのアンケート 回答数:676人					
項目	満足	どちらかといえば満足	どちらかといえば不満	不満		
①園路や広場等の施設	53.6%	46.4%	0.0%	0.0%		
②公園の情報や案内	53.0%	47.0%	0.0%	0.0%		
③園内の安全度	58.0%	42.0%	0.0%	0.0%		
④公園スタッフの対応	69.8%	30.2%	0.0%	0.0%		
⑤施設全般の満足度	70.9%	29.1%	0.0%	0.0%		
⑥各項目の平均	61.1%	38.9%	0.0%	0.0%		
結果分析	利用者のモニター制度により、利用者の意見を反映させることで満足度の向上に努めており、高い満足度を得ている。					

3 組織図等(指定管理者)

※組織図、職別、正規・非常勤別・合計人数が分かるように記載

平成30年4月1日現在



所長	1人
所長代理	1人
施設主任	1人
臨時職員	4人
合計	7人

富士北麓公園 利用料金

第2種公認陸上競技場

	アマチュア	アマチュア以外
個人利用(回)	60~280円	
大会・専用練習等	1,180~17,280円	99,970~194,400円
入場料を徴収する大会	34,560~86,400円	388,800円~
会議室(時間)	300円	

野球場

	アマチュア	アマチュア以外
大会・専用練習等	910~12,960円	99,970~194,400円
入場料を徴収する大会	25,920~64,800円	388,800円~

球技場

大会・専用練習等	590~8,200円	
----------	------------	--

体育館

	アマチュア	アマチュア以外
メインアリーナ		
個人利用(回)	60~280円	
大会・専用練習等	1,080~16,200円	99,970~194,400円
入場料を徴収する大会	32,400~81,000円	388,800円~
サブアリーナ		
個人利用(回)	60~280円	
大会・専用練習等	440~6,480円	
トレーニングルーム		
個人利用(回)	60~280円	
大会・専用練習等	320~4,100円	
会議室(時間)	410円	

屋内練習走路

個人利用(回)	60~280円	
大会・専用練習等	200~2,910円	

フリーウェイトトレーニング室

個人利用(回)	70~320円	
大会・専用練習等	290~4,260円	
会議室(時間)	410円	

各施設共通

広告料(m ²)	1,940円	
放送設備(時間)	390~1,600円	
運動用具等	60~1,830円	
付帯施設	50~390円	

都市公園内における許可一覧

平成30年度末現在

富士北麓公園

種別	申請者	件名	終了日
占用	富士吉田市	道路標識	R5.3.31
占用	東日本電信電話会社(株) 山梨支店長	公衆電話	R3.3.31
占用	山梨県知事(情報政策課)	光ファイバケーブル 他	R5.3.31
公園施設	財団法人山梨県体育協会	自動販売機	H31.3.31
占用	東京電力(株)山梨支店 大月支社長	電柱・電線	H31.3.31
公園施設	財団法人山梨県体育協会	売店、物品置き場	H31.3.31
公園施設	防災危機管理課	防災行政無線、アンテナ用鉄塔、保管倉庫	H31.3.31
公園施設	公益財団法人山梨県体育協会	遊具	H31.3.31
公園施設	公益財団法人山梨県体育協会	バスケットゴール	H31.3.31
公園施設	公益財団法人山梨県体育協会	AED	H31.3.31
公園施設	公益財団法人山梨県体育協会	エアコン	H31.3.31
公園施設	公益財団法人山梨県体育協会	エアコン	H31.3.31
占用	ソフトバンクモバイル(株)	移動通信用基地局	R4.3.31
占用	(株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ	移動通信用基地局	R2.3.31
占用	KDDI(株)	移動通信用基地局	R3.3.31
公園施設	富士五湖消防本部	ヘリコプター	R2.3.31
占用	山梨県知事	歩道橋	R2.3.31
公園施設	山梨県総務部情報政策課	情報政策課 Wi-Fi設置	R3.3.31
占用	東京電力(株)山梨支店 大月支社長	電柱・電線	R3.3.31
占用	東京電力(株)山梨支店 富士吉田営業所	電柱・電線	R4.3.31
占用	富士吉田市	市道公共下水道	R3.3.31
公園施設	山梨県公営企業管理者	美術作品	R3.3.31
公園施設	山梨県防災局消防保安課	ヘリコプター	R4.3.31
占用	富士吉田市	防災行政無線	R4.3.31
占用	富士吉田市	消火栓格納庫	R4.3.31
占用	公益財団法人山梨県体育協会	駐車場案内看板	H31.3.31
公園施設	山梨県医務課	ドクター離着陸	R4.3.31
公園施設	富士吉田市(国際交流室)	植栽(ロドダンドロン)	R5.3.31
公園施設	陸上自衛隊北富士駐屯地第1 特科隊	ヘリポート(場外離着陸場)	H31.3.31

15 件(都市公園法第5条公園施設設置管理許可)

14 件(都市公園法第6条都市公園占用許可)

○公園の設置理由

本公園は、昭和51年度に都市計画決定されており、「山梨県大規模公園整備構想」において富士北麓地域における広域利用型の大規模公園として位置づけられている。富士山の雄大な自然と景観の中でスポーツ・レクリエーションを楽しむことができる公園として、陸上競技場、野球場、体育館などの各種スポーツ施設と広場の整備を、昭和61年度の第41回国民体育大会（かいじ国体）のサブメイン会場となることに併せて実施した。

大規模公園配置計画（「山梨県大規模公園整備構想」）では、計画的に広域市町村圏毎に大規模公園を1箇所整備することとしている。また、大規模公園は自然や文化資産を守り、育てる事を目的とするものとし、後に策定した「全県公園化構想」の核となる施設である。

○公園の沿革

- S 5 2 . 2 都市計画決定
- S 5 2 . 3 事業認可、事業開始
- S 6 0 . 3 「山梨県大規模公園整備構想」策定
- S 6 1 . 3 「全県公園化構想」策定
- S 6 1 . 6 事業完了
- S 6 1 . 10 第41回国民体育大会（かいじ国体）秋季大会サブメイン会場
- S 6 1 . 11 供用開始（都市公園面積31.6ha）
- H 1 8 . 4 指定管理開始（H18～H20）（財）山梨県体育協会
- H 2 1 . 4 指定管理更新（H21～H25）（財）山梨県体育協会
- H 2 6 . 4 指定管理更新（H26～H30）（公財）山梨県体育協会
- H 3 0 . 4 フリーウエイトトレーニング室供用開始
- H 3 0 . 8 屋内練習走路（富士ウッドストレート）供用開始
- H 3 1 . 4 指定管理更新（H31～R4）（公財）山梨県スポーツ協会

○公園の目的

都市公園としての①～④の機能を発揮すること。

- ① 良質な緑地環境の保全
- ② 県民等の健康で生き生きとした生活
- ③ 各種スポーツ競技の普及
- ④ 大地震時等の災害時における防災活動拠点機能確保

○目的達成に向けて実施したこと

都市公園としての①～④の機能を発揮すること。

- ① 良好な緑地環境の保全

一年を通して、緑豊かで快適なふれあいの場を提供できるよう、外部委託により良好な維持管理に努めている。

- ・ 芝生：刈り込み、施肥、目土かけ、除草、灌水
- ・ 樹木：剪定、刈り込み、施肥、枝打ち、伐採、灌水
- ・ 花壇：植え付け、除草、灌水、施肥
- ・ 枯損木処理

② 県民等の健康で生き生きとした生活

- ・球技場は各種大会が無い場合はフリーゾーンとして休息や軽スポーツが楽しめる場として無料開放実施している。
- ・中央広場の遊具と陸上競技場前のバスケットゴールを適切に管理し、自由に楽しめる場として提供している。

③ 各種スポーツ競技の普及

- ・安全で快適にスポーツが行える施設水準と環境を維持した。
- ・体育館トレーニング室、フリーウエイトトレーニング室では、トレーニング機器の日常及び専門業者による点検を行い、安全に利用できるようトレーニング環境の充実に努めた。
- ・スポーツイベント：幅広い年齢層を対象に5種目7イベントを開催した。
- ・スポーツ教室：誰もが気軽に参加できる5種目11教室を開催した。

④ 大地震時等の災害時における防災活動拠点機能確保

- ・大規模災害発生時等に、県との連絡調整が迅速に出来るような体制を整えている。

○現状

公園面積 31.6ha（指定管理面積 31.6ha）

施設の内容

- ・陸上競技場（第2種公認競技場、全天候型トラック、フリーウエイトトレーニング施設、サッカーやラグビー等に使用可能）
- ・球技場（サッカーやラグビー、グラウンドゴルフなどの様々な競技会場）
- ・体育館（RC2階建、メインアリーナ、サブアリーナ、トレーニング室、管理事務所）
- ・野球場
- ・屋内練習走路（木造（CLT）1階、全天候型直線走路130m×5コース）
- ・駐車場、広場、屋外トイレ等

○将来的なビジョン

本公園は、富士山の麓に位置し周囲が原生林に囲まれており、首都圏の近くにありながら良好な自然環境の中でスポーツやレクリエーションに利用されている。

標高約1,000mに位置することから夏季のトレーニングや高所トレーニングに利用されている。

平成28年には「2020年東京オリンピック」におけるフランスラグビーチームの事前合宿地として基本合意、平成29年にはラグビー日本代表のJOC認定競技別強化センターに認定されるなど、日本で有数の高標高地にある本格的なスポーツ施設であることのメリットを生かした利用がなされている公園である。

また、新たに設置された屋内練習走路（富士ウッドストレート）についても、日本代表クラスから高い評価を得ている。

以上のことなどから、その利用について幅広い層の利用者獲得に向けたイベントの実施など、新たな利用者の獲得を図るべく、利用者ニーズの把握に努め、富士山を望みながらスポーツ・レクリエーションが楽しめる公園として、県内のみならず県外からの利用者の増加も図っていく。

【参考】

○設置管理根拠法令

- ・都市公園等整備緊急措置法(平成15年度に社会資本整備重点計画に移行したことにより廃止)

第五条第二 地方公共団体は、都市公園等整備7箇年計画に即して、都市公園の緊急かつ計画的な整備を行うように努めなければならない。

- ・都市公園法

(都市公園の設置)

第二条の二 都市公園は、次条の規定によりその管理をすることとなる者が、当該都市公園の供用を開始するに当たり都市公園の区域その他政令で定める事項を公告することにより設置されるものとする。

- ・山梨県都市公園法条例

第10条 知事は、地方自治法(昭和22年法律第67号)第244条の2第3項の規定により、知事が指定する法人その他の団体(以下「指定管理者」という。)に別表第5の上欄に掲げる都市公園の管理を行わせるものとする。

第11条 指定管理者は、次に掲げる業務を行うものとする。

- 1 公園施設及び設備器具の維持保全に関する業務
- 2 有料公園施設の利用の承認に関する業務
- 3 別表第5の上欄に掲げる都市公園ごとに、それぞれ同表の下欄に定める業務
- 4 前3号に掲げるもののほか、知事が必要と認める業務

別表第5(抜粋)

都市公園の名称	業務の範囲
富士北麓公園	一 スポーツの振興のための催しの実施に関する業務 二 スポーツの講習会の実施に関する業務

指定業務 イベント一覧表(H30年度)

開催月	名称	概要	参加人数	イベントが始まった年
4月	第1回 シルバーグラウンドゴルフ大会	県内在住の50歳以上の男女を対象に、個人戦で3コース合計のスコアで競うグラウンドゴルフ大会の開催。	148	H21年度
5月	自然散策ウォークラリー	富士北麓公園及び周辺の森を、自然とふれあいながらウォークラリーを行う。	68	H21年度
	第2回 シルバーグラウンドゴルフ大会	県内在住の50歳以上の男女を対象に、個人戦で3コース合計のスコアで競うグラウンドゴルフ大会の開催。	151	H21年度
6月	第3回 シルバーグラウンドゴルフ大会	県内在住の50歳以上の男女を対象に、個人戦で3コース合計のスコアで競うグラウンドゴルフ大会の開催。	158	H21年度
7月				
8月	夏休み「陸上教室」	日本陸上競技連盟オリンピック強化コーチ及び強化スタッフによる実技指導を行う。	162	H21年度
9月	北麓ジュニアスポーツフェスティバルフットサル大会	小学生1～3年生の児童を対象に、フットサル大会の開催。	131	H18年度
10月				
11月	ファミリースポーツフェスティバル	「家族チーム」又は「小学生チーム」で簡単な6種目のゲームで得点を競うと同時に、オリエンテーリングでクイズを解きながら園内を回る。	114	H18年度
12月				
1月				
2月				
3月				
イベント数	5種目、7イベント		計	932 人

指定業務 健康づくり教室一覧表(H30年度)

開催月	名称	概要	参加人数	イベントが始まった年
4月～6月	春期 エンジョイグラウンドゴルフ教室 1期7回開催	高齢者を対象として、予め設定された10ホールのコースを2～5人1組で回る。	110	H27年度
5月～6月	春期 ヒップホップ教室 1期8回開催	初心者向け。楽しみながら体を動かし運動不足を解消するための運動を行った。	3	H27年度
	春期 骨盤調整教室 1期8回開催	音楽に合わせて全身を動かす事で骨盤調整を楽しみながら行った。	8	H27年度
	春期 ピラティス教室 1期8回開催	身体の深部の筋肉(インナーマッスル)を意識した、姿勢改善・健康保持などの体操を行った。	7	H27年度
	春期 ベーシックヨガ昼コース教室 1期8回開催	呼吸と瞑想を通じて身体のバランスを整え、心身共にリラックスした健康的な身体づくりを行った。	23	H27年度
	春期 ベーシックヨガ夜コース教室 1期8回開催	呼吸と瞑想を通じて身体のバランスを整え、心身共にリラックスした健康的な身体づくりを行った。	23	H27年度
7月				
8月				
9月～11月	秋期 ヒップホップ教室 1期8回開催	初心者向け。楽しみながら体を動かし運動不足を解消するための運動を行った。	7	H27年度
	秋期 骨盤調整教室 1期8回開催	音楽に合わせて全身を動かす事で骨盤調整を楽しみながら行った。	8	H27年度
	秋期 ピラティス教室 1期8回開催	身体の深部の筋肉(インナーマッスル)を意識した、姿勢改善・健康保持などの体操を行った。	8	H27年度
	秋期 ベーシックヨガ昼コース教室 1期8回開催	呼吸と瞑想を通じて身体のバランスを整え、心身共にリラックスした健康的な身体づくりを行った。	25	H27年度
	秋期 ベーシックヨガ夜コース教室 1期8回開催	呼吸と瞑想を通じて身体のバランスを整え、心身共にリラックスした健康的な身体づくりを行った。	27	H27年度
12月				
1月				
2月				
3月				
イベント数	5種目、11教室		計	249 人

H30年度大会一覧

	大会名	規模
1	富士吉田市ホストタウン交流事業	5
2	チャレンジ富士五湖ウルトラマラソン	3
3	春季関東地区高校野球県大会	4
4	東京福生ライオンズ杯西東京リトルシニア野球大会	4
5	山日YBS旗争奪岳麓春季一般社会人野球大会	4
6	全日本中学軟式野球富士吉田予選	4
7	富士北麓ラグビースクール交歓会	4
8	サッカー社会人リーグ	4
9	山梨県ミニバスケットボール交歓大会	4
10	県高校総体（バスケットボール）	4
11	フランスフェスティバル	3
12	山梨県中学校空手道選手権大会	4
13	関東リトルシニア野球春季大会	3
14	都市対抗野球一次予選	3
15	市町村対抗軟式野球大会	4
16	全日本軟式野球大会県予選（中学）	4
17	フランストライアスロン	3
18	関東Jrサッカーフェスティバル	3
19	富士北麓ラグビースクールフェスティバル	4
20	ラグビー日本代表強化事業	3
21	クラブ選手権	5
22	広域関東圏北麓カップドッジボール大会	3
23	小中体連富士吉田支部中学校総合体育大会	4
24	Mt富士ヒルクライム	3
25	全国高校総体県大会（バスケットボール）	4
26	全自衛隊拳法富士山大会	2
27	南都留郡体育祭り少年野球大会	5
28	林和男杯西東京リトルシニア野球大会	3
29	県中学総体野球競技富士吉田予選	4
30	全国中学軟式野球予選	4
31	全日本軟式野球（2部）関東予選	3
32	小中体連富士吉田支部中学校総合体育大会（陸上）	4
33	サントリーサンゴリアスラグビークリニック	4
34	渡辺武司メモリアルカップ	4
35	サッカー社会人リーグ	4
36	関東近県少年剣道大会	3
37	U-8/U-10リーグ・U-12ナイトリーグ（フットサル）	3
38	県社会人リーグ戦（ハンドボール）	4
39	全国高等学校専修学校体育大会	2
40	富士登山競走	3
41	関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会（バスケ）	3
42	全国中学生女子野球夏季大会地区予選	4
43	郡内地区中学生招待野球大会	5
44	全国高校野球選手権山梨大会	4
45	24時間リレーマラソン	3
46	関東リトルシニア野球夏季大会	3
47	関東ブロックスポーツ少年団軟式野球交流大会	3
48	郡内高校野球大会	5

	大会名	規模
49	剣道本部審査会	4
50	フットサル種別トレセン合宿 (U-12/U-15)	3
51	関東交流フットサル大会 (U-15/U-18)	3
52	富士北麓ロックフェス	3
53	火祭りロードレース	3
54	バスケットボール1年生大会	4
55	広域医療搬送訓練	3
56	リトルシニア野球大会	3
57	関東中学校軟式野球大会	3
58	JABA関東クラブ選手権大会県予選	4
59	関東KWB中学生ブロック大会	3
60	山梨体育祭り軟式野球競技	4
61	JAPAN (陸上競技) 代表合宿	3
62	U-18/U-10リーグ・全日本ユースU-15選手権 (フットサル)	3
63	社会人リーグ戦 (ハンドボール)	4
64	高校選抜リーグ戦 (ハンドボール)	4
65	秋季関東地区高校野球県大会	4
66	秋季OB野球大会	5
67	日本少年野球県支部ジュニア大会	4
68	山日YBS旗争奪山岳秋季一般社会人野球大会	4
69	関東リトルシニア野球秋季大会	3
70	15U全国KWB女子野球秋季大会地区予選	4
71	小中体連富士吉田支部中学校新人体育大会	4
72	富士五湖周辺並びに近県剣道大会	4
73	全国バスケットボール選手権県大会	4
74	全日本少年軟式野球大会 (中学) 新人大会富士吉田予選	4
75	日本少年野球県支部1年生大会	4
76	日本女子ソフトボールリーグ第10節山梨大会	4
77	全日本少年秋季軟式野球大会県予選新人大会	4
78	中学新人大会 (ハンドボール)	4
79	社会人バスケットボールリーグ	4
80	東京中日スポーツ杯リトルシニア野球西東京大会	4
81	関東高等学校選抜ソフトテニス大会県予選	4
82	社会人選手権 (ハンドボール)	4
83	高校関東選抜県予選 (ハンドボール)	4
84	塩山温泉杯中学関東交流大会 (ハンドボール)	4
85	高校教育大会 (ハンドボール)	4

合 計		85 大会
内訳	1 国際的競技会	0
	2 全国的競技会	2
	3 関東規模以上の競技会(大型イベント)	29
	4 全県の競技会	48
	5 南北都留地域の団体などが行うスポーツ大会等	6

⑥ 他県における類似施設の設置状況

富士北麓公園と同規模程度の公園について、維持管理に関する全国調査を行ったところ、次のとおりであった。

○調査対象

- ・ 指定管理制度を導入している供用開始面積が30～50haの広域公園

(山梨県を含む)

	都道府県・政令市数	公園数	
調査依頼数	30	52	※供用開始面積が30～50haの広域公園を設置している自治体数(29)
回答数	25	39	※依頼した自治体からの回答数(25)
うち指定管理公園	19	34	※対象公園に指定管理者制度を導入している自治体数(19)

○調査内容

- ・ 対象公園における次の項目の平成27年度～29年度実績値

(A) 管理体制 単位:人

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	30	30	31	30
富士北麓	7	7	7	7

調査対象公園面積(ha)	
全国平均	富士北麓
40.1	31.6

(B) 指定管理委託料 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	111,723	111,631	113,491	112,282
富士北麓	79,396	79,479	79,988	79,621

管理職員一人あたりの管理面積(公園面積/A)

全国平均	1.32 ha
富士北麓	4.51 ha

(C) (B)のうちの修繕費 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	8,273	8,008	8,584	8,289
富士北麓	4,452	2,327	7,380	4,720

指定管理委託料に占める修繕費の割合(C/B)

全国平均	7.4 %
富士北麓	5.9 %

(D) (B)のうちの植栽管理費 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	44,480	63,761	44,769	51,003
富士北麓	22,771	23,176	23,176	23,041

指定管理委託料に占める植栽管理費の割合(D/B)

全国平均	45.4 %
富士北麓	28.9 %

(E) (D)の対象面積 単位:ha

全国平均	16.99
富士北麓	10.3

1haあたりの植栽管理費(E/D)

全国平均	3,002 千円
富士北麓	2,237 千円

(F) 施設更新・改修費(施設の新設等に係る費用は除く) 単位:千円

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	61,902	54,711	53,081	56,565
富士北麓	285,554	59,637	76,907	140,699

維持管理費(B+F)

全国平均	168,846 千円
富士北麓	220,320 千円

(G) 公園全体の年間利用者数 単位:人

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平均
全国平均	541,884	543,101	561,638	548,874
富士北麓	364,751	379,678	402,041	382,157

1haあたりの維持管理費((B+F)/公園面積)

全国平均	4,211 千円
富士北麓	6,972 千円

Ⅶ-①管理業務再委託一覧(30年度 富士北麓公園)

工種	業務名等	請負業者	金額	実施期間	業務等の内容	
植物管理	スポーツ施設植栽管理業務	富士急建設(株)・河口湖庭園(有)共同企業体	17,668,172	H30.4.1 ~ H31.3.31	芝管理39455㎡、クレイグラウンド4361㎡	
	植栽管理業務	(株)石和植木・(株)三枝造園共同企業体	5,508,000	H30.4.1 ~ H31.3.31	樹木1650本、緑地63881㎡植栽管理	
設備管理	消防用設備点検委託 (防煤煙設備保守点検委託含む)	山梨県消防設備協会	1,526,740	H30.4.1 ~ H31.3.31	消火栓、自動火災報知器等設備点検	
	機械設備・給水設備等保守点検委託	高野熱設備(株)	1,016,665	H30.4.1 ~ H31.3.31	機械設備等調整・受水槽機器点検 各施設放送設備の機能点検	
	放送設備保守点検委託	堀内電気(株)	238,680	H30.4.1 ~ H31.3.31		
	自家用電気工作物検査業務委託	(財)関東電気保安協会	649,814	H30.4.1 ~ H31.3.31	電気工作物点検	
	エレベーター保守点検委託	(株)日立ビルシステム	298,080	H30.4.1 ~ H31.3.31	エレベーター保守点検	
	陸上写真判定装置等保守点検委託	(株)ニシ・スポーツ	657,990	H30.4.1 ~ H31.3.31	陸上競技計測用電子機器保守点検	
	球技場散水設備等保守点検委託	高野熱設備(株)	279,720	H30.4.1 ~ H31.3.31	スプリンクラー保守点検・受水槽の清掃及び保守点検	
	野球場・陸上競技場散水設備等保守点検委託	高野熱設備(株)	471,960	H30.4.1 ~ H31.3.31	スプリンクラー保守点検・受水槽の清掃及び保守点検	
	バスケットゴール保守点検委託	セノー(株)	162,000	H30.6.1 ~ H30.6.30	バスケットゴール保守点検	
	トレーニング機器保守点検委託	(株)プロアバンセ	216,000	H30.12.1 H30.12.15	トレーニングマシン保守点検(体育館)	
	フリーウェイトトレーニング機器保守点検	(株)プロアバンセ	97,200	H30.12.1 H30.12.15	トレーニング機器保守点検(フリーウェイト室)	
		警備委託	総合警備保障(株)	427,680	H30.4.1 ~ H31.3.31	機械警備
	ホームページシステム保守業務委託	(株)カルク	247,320	H30.4.1 ~ H31.3.31	ホームページシステム保守業務	
	公園内除雪業務作業委託	(株)大熊土建	54,000	H30.11.1 ~ H31.3.31	園内除雪	
清掃管理	清掃・廃棄物処理業務委託	(株)共和産業	6,525,140	H30.4.1 ~ H31.3.31	園内清掃	
計			36,045,161			

⑨施設利用に関する根拠資料－1(富士北麓公園)

平成20年度～平成30年度

年度別来園者数

年度	人数
H20	287,645 人
H21	308,701 人
H22	295,680 人
H23	328,883 人
H24	343,399 人
H25	384,710 人
H26	385,635 人
H27	364,751 人
H28	379,678 人
H29	402,041 人
H30	396,508 人

平成30年度月別来園者数

月	人数
4月	43,615 人
5月	28,398 人
6月	95,476 人
7月	78,821 人
8月	57,278 人
9月	24,248 人
10月	19,665 人
11月	12,713 人
12月	10,246 人
1月	5,932 人
2月	6,467 人
3月	13,649 人
合計	396,508 人

利用者属性

アンケート集計人数	676 人
(うち、下記項目回答人数)	183 人)

・男女別割合

男性	109 人	59.6%
女性	74 人	40.4%

・県内外別

県内	113 人	61.7%
県外	70 人	38.3%

・年代別

中学生以下	0 人	0.0%
16～19歳	20 人	10.9%
20歳代	29 人	15.8%
30歳代	54 人	29.5%
40歳代	38 人	20.8%
50歳代	24 人	13.1%
60歳代以上	18 人	9.8%

⑨施設利用に関する根拠資料-2(富士北麓公園)

平成30年度有料施設 月別稼働率

	月	利用コマ数(月・時間帯別)												時間帯別 利用コマ数 合計	利用コマ 総数	時間帯別 営業コマ数 合計	営業コマ 総数	稼働率 (時間別)	稼働率 (施設別)	稼働率 (全体)
		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月							
陸上競技場	午前	21	11	14	19	31	22	13	10	14	12	10	14	191	476	361	1085	52.6%	43.9%	
	午後	26	19	23	28	31	28	20	18	13	6	3	13	228		362		63.0%		
	夜間	7	2	8	8	11	10	8	2	1	0	0	0	57		362		15.7%		
	月別利用コマ数	54	32	45	55	73	60	41	30	28	18	13	27							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	93	75	93							
月別稼働率	60%	35%	50%	59%	78%	67%	44%	33%	30%	19%	17%	29%								
陸上競技場会議室	午前	5	3	7	7	16	-	-	-	-	-	-	0	38	90	168	506	22.6%	17.8%	
	午後	5	3	6	10	15	-	-	-	-	-	-	0	39		169		23.1%		
	夜間	3	2	4	3	1	-	-	-	-	-	-	0	13		169		7.7%		
	月別計	13	8	17	20	32	-	-	-	-	-	-	0							
月別総コマ数	90	92	75	93	63	-	-	-	-	-	-	93								
月別稼働率	14%	9%	23%	22%	51%	-	-	-	-	-	-	0%								
フリーウェイトトレーニング室	午前	8	14	12	9	15	20	20	26	23	26	24	31	228	853	364	1094	62.6%	78.0%	
	午後	12	24	22	16	16	27	26	28	29	26	27	31	284		365		77.8%		
	夜間	22	29	25	31	30	29	28	30	31	29	26	31	341		365		93.4%		
	月別計	42	67	59	56	61	76	74	84	83	81	77	93							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	47%	73%	66%	60%	66%	84%	80%	93%	89%	87%	92%	100%								
フリーウェイトトレーニング室(会議室)	午前	2	0	3	5	11	2	0	1	2	0	0	0	26	65	364	1094	7.1%	5.9%	
	午後	2	0	3	6	12	2	0	1	2	0	0	0	28		365		7.7%		
	夜間	2	0	3	4	1	1	0	0	0	0	0	0	11		365		3.0%		
	月別計	6	0	9	15	24	5	0	2	4	0	0	0							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	7%	0%	10%	16%	26%	6%	0%	2%	4%	0%	0%	0%								
屋内練習走路	午前	-	-	-	-	13	4	6	2	6	3	4	5	43	94	243	729	17.7%	12.9%	
	午後	-	-	-	-	14	6	6	3	4	0	0	1	34		243		14.0%		
	夜間	-	-	-	-	6	3	2	1	0	0	1	4	17		243		7.0%		
	月別計	-	-	-	-	33	13	14	6	10	3	5	10							
月別総コマ数	-	-	-	-	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	-	-	-	-	35%	14%	15%	7%	11%	3%	6%	11%								
野球場	午前	6	9	13	17	16	9	10	9	-	-	-	-	89	192	243	487	36.6%	39.4%	
	午後	7	12	16	18	18	8	15	9	-	-	-	-	103		244		42.2%		
	夜間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		-		-		
	月別計	13	21	29	35	34	17	25	18	-	-	-	-							
月別総コマ数	60	61	60	62	62	60	62	60	-	-	-	-								
月別稼働率	22%	34%	48%	56%	55%	28%	40%	30%	-	-	-	-								
球技場	午前	13	15	18	-	-	-	-	-	-	-	-	-	46	85	90	181	51.1%	47.0%	
	午後	12	12	15	-	-	-	-	-	-	-	-	-	39		91		42.9%		
	夜間	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	0		-		-		
	月別計	25	27	33	-	-	-	-	-	-	-	-	-							
月別総コマ数	60	61	60	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
月別稼働率	42%	44%	55%	-	-	-	-	-	-	-	-	-								
体育館メインアリーナ	午前	25	21	17	23	26	26	15	20	23	19	23	30	268	881	364	1094	73.6%	80.5%	
	午後	23	19	20	24	28	27	16	21	28	21	23	28	278		365		76.2%		
	夜間	27	30	29	28	22	25	28	30	31	30	25	30	335		365		91.8%		
	月別計	75	70	66	75	76	78	59	71	82	70	71	88							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	83%	76%	73%	81%	82%	87%	63%	79%	88%	75%	85%	95%								
体育館サブアリーナ	午前	20	18	15	20	25	17	15	10	11	12	11	25	199	796	364	1094	54.7%	72.8%	
	午後	22	18	22	23	27	24	25	18	19	22	19	28	267		365		73.2%		
	夜間	27	28	30	30	28	27	28	27	23	29	23	30	330		365		90.4%		
	月別計	69	64	67	73	80	68	68	55	53	63	53	83							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	77%	70%	74%	78%	86%	76%	73%	61%	57%	68%	63%	89%								
体育館トレーニング室	午前	30	30	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	364	1094	364	1094	100.0%	100.0%	
	午後	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		365		100.0%		
	夜間	30	31	30	31	31	30	31	30	31	31	28	31	365		365		100.0%		
	月別計	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%	100%								
体育館会議室	午前	6	9	9	14	6	4	5	8	3	4	1	2	71	194	364	1094	19.5%	17.7%	
	午後	7	10	9	13	10	4	6	8	5	4	1	4	81		365		22.2%		
	夜間	3	1	8	8	0	1	3	0	3	3	6	6	42		365		11.5%		
	月別計	16	20	26	35	16	9	14	16	11	11	8	12							
月別総コマ数	90	92	90	93	93	90	93	90	93	93	84	93								
月別稼働率	18%	22%	29%	38%	17%	10%	15%	18%	12%	12%	10%	13%								

50.5%